

ロータリーの友 4月号

雑誌・記録委員会 岡本耕至



**IMAGINE
ROTARY**

2022-23 Presidential Theme

今回は駆け足で
ご紹介します



RI会長メッセージ

- 「ロータリー青少年ネットワーク」のご紹介
- アニエラ・カラセドさん（ベネズエラ出身）
コロナ禍の中でロータリーに関わる若者の
ネットワーク作りを推進



アニエラ・カラセドさん

アニエラさんのメッセージを読むと、コロナ禍の中でも実に積極的に活動していた姿が伝わり、自らを省みてしまいます。



ウクライナリポート 戦時下の日常

- 雑誌「ROTARY」編集長 ウェン・ホアンさん
- ポーランドからウクライナのリビウを
2泊3日で訪問
- 大変細かい実況的レポート
- ロータリーの世界的なネットワークの広がり

和訳された海外の小説を読んでいる
時のようで、カタカナで書かれた登場
人物名を追いきれない程、いろい
ろなロータリー関係者が登場します。
ネットワークの広がりが解ります。



戦争遺児や戦死した兵士の写真 / 教会にて



ROTARY AT WORK



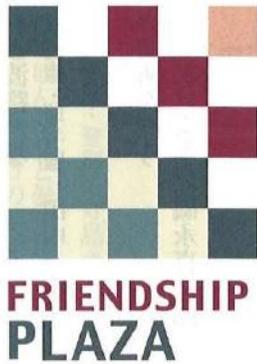
中学生サミット開催

〈福井北RC〉

福井市で「中学生サミット」を開き、市内23校から生徒代表42人が参加した。会員19人を交え、グループに分かれて「より良い人間関係づくりについて考える」をテーマに、さまざまな意見を出し合った。あいさつ運動やレクリエーションの充実など、各グループで発表される内容が、ロータリーでの活動ともつながることに会員一同驚き、同時に納得もした。

(12月26日 第2650地区 福井県)

友愛の広場



ガバナー合同公式訪問の見直しを

福井西 中村 敏雄

今年度、初の女性国際ロータリー(RI)会長が誕生しました。このように、RIは今後大きな組織改革を図っていくようです。ところで、ロータリークラブの会長・幹事に

とって大きな行事の一つにガバナー公式訪問があります。当クラブでは、昨年11月10日に行われ、尾賀康裕ガバナーによると、地区内96クラブ中、94番目の訪問先とのことでした。公式訪問前のガバナー補佐とのクラブ協議会は、各委員会の事業計画やクラブの抱えている諸問題について事前に会員から質問内容を提出してもらい、それに対して協議会当日、ガバナー補佐から回答を頂くというかたちで進めました。

公式訪問の午前中に行ったガバナーと理事長との懇談会では、このクラブ協議会での質問内容や会員増強対策、RIの動向なども話題になりました。またガバナーから他クラブの事例を紹介されるなど、意見交換の絶好の機会となり、大変有意義な時間でした。



2021年9月第2770地区ロータリー財団部門講演要旨 外務省医務官が経験した海外医療事情 国際医療福祉大学 中井 呈子

- 50歳を過ぎてから 急に外務省医務官に
- 13年間でセネガル→キューバ→ブルガリア
→ベトナム 単に患者を診るという仕事ではない
- 各国の医療事情はさまざま

初めて聞いた職業名（肩書）
このような体験（仕事）が
できるのは面白そう（？）



この人 訪ねて 今治 R C 阿部 真弓 (あべ まゆみ)

- 1971年生まれ (有)阿部林業開発 常務
- 高校卒業後 20年余りスポーツトレーナー
- 5年ほど前から林業に

林業関連は古い業歴のお会社が多い。阿部林業さんは、創立約50年。四国は伐採→原木販売という林業の基本の部分を行う会社が多い。



世の中に
絶えて桜の
なかりせば
春の心は
のどけからまし

